教育文化会館事業部

子ども演劇ワークショップ発表公演
「夏の夜の夢子ちゃん♥」
平成31年３月16日（土）

定款第４条第１～２号に掲げる事業は、次により行った。

事　業　体　系

- **教育文化会館事業部**
  - **管理運営事業** ― 貸館事業、施設の維持管理等
  - **主催事業**
    - 1　芸術文化を創造し、発信する事業
      - (1)良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供
      - (2)札幌の舞台芸術の創造･発表事業
      - (3)文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業
    - 2　芸術文化の普及振興のため、芸術文化に対する育成･助成･支援を行う事業
      - (1)子どもたちのための文化芸術活動の支援事業
      - (2)市民と文化芸術をつなぐ人材の育成･支援事業
      - (3)学校教育における芸術文化活動の支援
      - (4)将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集･提供事業
    - 3　札幌市民芸術祭
    - 4　広報活動
    - 5　市民ギャラリー事業

管　理　運　営　事　業

○各施設の利用状況

		平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
札幌市教育文化会館				
大ホール	利用率	81.9%	78.3%	81.0%
	利用料金収入	88,528,940円	80,949,530円	88,485,770円
小ホール	利用率	82.1%	82.4%	78.8%
	利用料金収入	26,215,480円	24,889,000円	25,959,120円
リハーサル室･研修室等	利用料金収入	43,989,640円	43,590,620円	44,676,230円
利用料金収入合計		158,734,060円	149,429,150円	159,121,120円
総入場者数		561,582人	481,727人	587,577人
アウトリーチ	実施数	13件	4件	6件
	参加者数	1,512人	285人	1,218人
札幌市民ギャラリー				
展示室（第１～第５展示室）	利用率	83.7%	84.8%	84.0%
	観覧者数	131,539人	140,699人	138,313人
	利用料金収入	19,522,320円	19,670,800円	19,487,380円
	利用取消手数料収入			0円

※平成30年９月６日～９月13日まで、北海道胆振東部地震により休館。
※利用料金収入には、利用取消手数料収入を含まない。
【参考】
平成27年度全国公立文化施設年間平均ホール稼働率
大ホール（1,000席以上）：58.3%　小ホール（500席未満）：70.0%
（出典　公益社団法人全国公立文化施設協会「平成28年度　劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査研究報告書」）

主　催　事　業

芸術文化を創造し、発信する事業

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

札幌市教育文化会館の有する舞台機構を最大限に活かし、先進的な舞台芸術作品、次世代へ伝えてゆくべき伝統芸能の両面から、質の高い舞台芸術作品を上演した。また、上演にあわせ舞台作品の理解を深めるためのセミナーを実施し鑑賞者層の拡大に努めた。

①松竹大歌舞伎

平成30年度公益社団法人全国公立文化施設協会主催東コースの松竹大歌舞伎全国巡回公演を上演した。

期　日：平成30年７月５日（木）　開演　昼の部13:30
夜の部18:00
会　場：大ホール
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、株式会社北海道新聞社、道新スポーツ、株式会社エフエム北海道、株式会社道新文化事業社
特別協力：株式会社テレビ北海道、株式会社道新サービスセンター オントナ事業部
出　演：尾上菊之助、坂東彦三郎、中村梅枝、中村米吉、市村橘太郎　ほか
演　目：「近江のお兼」、「曽我綉俠御所染　御所五郎蔵」、「高坏」
入場料：全席指定
特等席10,000円（教文ホールメイト9,500円）、一等席 9,000円（教文ホールメイト8,500円）、二等席 8,000円、U-25席5,000円
入場者数：1,203人（昼の部 660人、夜の部 543人）

②人形浄瑠璃文楽

日本の代表的な古典芸能の一つである「文楽」を身近に鑑賞して頂くことを目的として開催した。開催を通じて太夫、三味線、人形の三位一体で醸し出す文楽の素晴らしさを伝えたほか、外国人への鑑賞支援の一環として英語のイヤホンガイドの導入や、和装･和小物の持参でプレゼント品を配布するといった「和文化プロジェクト」も実施した。

期　日：平成30年10月15日（月）　昼の部　開演13:30
夜の部　開演18:30
会　場：大ホール
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、公益財団法人文楽協会
共　催：株式会社北海道新聞社
出　演：太夫　豊竹希太夫、三味線　鶴澤清丈、人形　桐竹勘十郎　ほか
演　目：昼の部　義経千本桜　椎の木の段･すしやの段
夜の部　義経千本桜　道行初音旅、新版歌祭文　野崎村の段
入場料：全席指定　5,000円（教文ホールメイト及びKitaraClub会員4,500円）、U-25席3,000円
入場者数：920人（昼の部 465人、夜の部 455人）

③教文伝統芸能シリーズ「能楽なう」　新規

宝生流、観世流の二流派に加え、大蔵流の狂言方を招き、能楽公演を開催した。「和文化プロジェクト」の一環で、ホワイエでは和小物などを展示、また札幌宝生会の協力を得て能面や、本公演出演者であるシテ方の小倉氏、林氏が舞台で使用している扇など様々な展示を行った。また、公益財団法人札幌国際プラザと連携し、今年初めて、外国人向けに英語対応タブレットを使用できる席を設定した。

撮影：松本久木

期　日：平成30年６月12日（火）　開演18:30
会　場：大ホール（能舞台）
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
共　催：株式会社北海道新聞社
企画制作：伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィス（京都芸術センター）
出　演：小倉健太郎（宝生流シテ方）、林宗一郎（観世流シテ方）、茂山童司（大蔵流シテ方）ほか
演　目：宝生流能『藤戸』、観世流能『善界－白頭－』、大蔵流狂言『口真似』
入場料：Ｓ席5,500円、Ａ席3,500円、U-25席3,000円、自由席1,500円、英語対応タブレット席3,000円（Ｓ、Ａ席は教文ホールメイト500円割引）
入場者数：811人

【小・中学生向け能楽セミナー】

市内７校の小中学校の生徒児童が参加し、能楽師から能やお囃子の解説、実際に声を出し謡体験をしたほか、セミナーの最後に「羽衣」を上演した。

期　日：平成30年６月13日（水）　13:50～15:00
会　場：大ホール
助　成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場･音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会
出　演：林宗一郎、味方團（観世流後見）、松野浩行（観世流後見）、河村和貴（観世流地謡）ほか
演　目：「羽衣」
入場料：無料
講　師：林宗一郎（観世流シテ方）
入場者数：848人

④野村萬斎スーパー狂言ライブ　新規

狂言師･野村萬斎を招き、照明やCGを取り入れて、伝統芸能の枠を超えた新しい形の狂言公演を行った。

期　日：平成30年８月31日（金）　開演19:00
９月１日（土）　開演14:00
会　場：大ホール
主　催：札幌テレビ放送株式会社、札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出　演：野村萬斎、野村裕基、月崎晴夫、石田幸雄　ほか
演　目：レクチャー＆パフォーマンス、三番叟、彦市ばなし

入場料：全席指定　8,000円
入場者数：1,979人（31日963人、1日1,016人）

⑤文楽セミナー 人間国宝・吉田和生が語る文楽の世界

人形浄瑠璃文楽座の技芸員が「文楽」の魅力を分かりやすく解説し、伝統芸能をより身近に感じてもらうことを目的に開催した。外国人への鑑賞支援の一環としてイヤホンガイドの導入を行った。

期　日：平成30年5月3日（木・祝）　開演13:30
会　場：小ホール
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
企画制作：関西舞台芸術研究所
協　力：関西舞台株式会社
助　成：文化庁文化芸術振興費補助金
（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会
出　演：吉田和生、豊竹希太夫、鶴澤清丈、吉田玉佳、吉田玉勢、吉田玉誉、吉田和馬、吉田玉路、吉田和登（以上人形浄瑠璃文楽座）
演　目：「壺坂観音霊験記　沢市内より山の段」
入場料：全席自由　3,000円（教文ホールメイト2,500円）、U-25席1,500円
入場者数：307人

⑥書を捨てよ町へ出よう　新規

東京芸術劇場の「RooTS」シリーズである「書を捨てよ町へ出よう」を2日間上演した。本公演は2015年に藤田貴大が独特な解釈で現代に蘇らせ、話題となった作品の再演であり、今年度は東京、上田、三沢、札幌、パリで上演した。

撮影：井上佐由紀

期　日：平成30年11月7日（水）　開演18:30
11月8日（木）　開演18:30
会　場：小ホール
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
企画制作：東京芸術劇場（東京都歴史文化財団）
企画協力：テラヤマ・ワールド、マームとジプシー、徳永京子
助　成：芸術文化振興基金
（独立行政法人日本芸術文化振興会）
作　：寺山修司
演出・上演台本：藤田貴大（マームとジプシー）
出　演：佐藤緋美、青柳いづみ、川崎ゆり子、佐々木美奈、召田実子　ほか
入場料：全席指定4,000円（教文ホールメイト3,500円）、U-25席2,500円、風蝕異人街相互鑑賞者3,500円
入場者数：595人（7日294人、8日301人）

2 札幌の舞台芸術の創造･発表事業

札幌独自の舞台芸術作品の創造や、地元の舞台芸術創作活動を普及するための事業を行った。

①教文演劇フェスティバル2018 【グランド･チャンピオン･ステージ（振替公演）】

9月6日に発生した震災のため中止となった「グランド･チャンピオン･ステージ」の振替公演を開催した。平成20年度から開始した「短編演劇祭」の歴代チャンピオン3組に加え、鴻上尚史、森崎博之、斎藤歩といった日本を代表する実演家をゲストに招へいし、地元演劇関係者らと協力しながら演劇の魅力を伝えた。

撮影：折田写真

期　日：11月30日（金）　開演18:50
会　場：大ホール
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
　　教文演劇フェスティバル事務局
協　力：日本劇作家協会北海道支部
助　成：文化庁文化芸術振興費補助金
　　（劇場･音楽堂等機能強化推進事業）
　　独立行政法人日本芸術文化振興会
ｹﾞｽﾄｺﾒﾝﾃｰﾀｰ：鴻上尚史（作家･演出家）
　　森崎博之（TEAM NACSリーダー／俳優･脚本家･演出家）
　　斎藤歩　（劇作家･演出家･俳優･公益財団法人北海道演劇財団　専務理事　芸術監督）
出演者･演目：劇団怪獣無法地帯＋3ペェ団札幌「わらう花」、yhs「ラッキー･アンハッピー」、星くずロンリネス「キンチョーム」
入場料：全席自由
　　前売2,500円（教文ホールメイト2,000円）、
　　当日3,000円（教文ホールメイト2,500円）
　　高校生以下1,000円（2階席のみ）
入場者数：378人

【教文短編演劇祭】

台本審査で選ばれた4組と、昨年度のチャンピオンチームの計5組が、20分以内の創作短編演劇を上演し、来場者と審査員の投票によって優勝者を決定する催しを予定していたが、9月6日に発生した北海道胆振東部地震による影響で中止した。

②オペラ事業　新規

地元のオペラ団体と協力し、ホールでのオペラ公演をはじめとして、ワンコインコンサート、歌のお届けコンサートなど幅広い事業を行い、オペラの普及に努めた。

期　日：平成30年8月5日（日）～12月19日（水）
会　場：大ホール、研修室401　ほか
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

【オペラ公演】

（1）「LCアルモーニカ　15周年オペラ公演　ホフマン物語」

期　日：平成30年8月5日（日）　開演14:00
会　場：大ホール
指　揮：杉原直基
演　出：三浦安浩
出　演：LCアルモーニカ
入場料：S席10,000円、A席8,000円、B席6,000円、C席4,000円、教文ホールメイト5％割引
入場者数：621人

（2）「北海道二期会コンサート」

期　日：平成30年８月22日（水）　開演18:30
　　８月23日（木）　開演18:30
会　場：小ホール
演　目：第１夜「モーツァルトの夕べ」～ウィーン時代のモーツァルトとダ·ポンテ三部作～
　　第２夜「イタリアオペラの世界」
　　～女性が贈るそれぞれの愛のカタチ～
出　演：北海道二期会
入場料：全席自由　2,500円（教文ホールメイト５％割引）
入場者数：467人（22日247人、23日220人）

【子どものためのコンサート】

（1）accieの０才からのコンサート　月あかりの子守唄

期　日：平成30年11月24日（土）　①開演14:00
　　11月25日（日）　②開演11:00
　　③開演14:00
会　場：研修室401
助　成：文化庁文化芸術振興費補助金
　　（劇場·音楽堂等機能強化推進事業）
　　独立行政法人日本芸術文化振興会
出　演：accie
演　出：櫻井幸絵（劇団千年王國）
舞台美術：ペングアート
プログラム：湖上、きらきら星変奏曲、はらぺこあおむし　ほか
入場料：全席自由　500円
入場者数：145人（①48人、②53人、③44人）

（2）ママと子どものはじめてのクリスマスコンサート

期　日：平成30年12月19日（水）　開演11:00
会　場：大ホール
助　成：文化庁文化芸術振興費補助金
　　（劇場·音楽堂等機能強化推進事業）
　　独立行政法人日本芸術文化振興会
出　演：札幌オペラシンガーズ
プログラム：あわてんぼうのサンタクロース、ジングルベル、乾杯の歌　ほか
入場料：500円
入場者数：494人

【歌のお届けコンサート】

（1）札幌市立手稲中央小学校

期　日：平成30年８月21日（火）　開演10:45
出　演：札幌オペラシンガーズ
プログラム：ミュージカル『マイ·フェア·レディー』より「踊りあかそう」、「ふるさとの四季」メドレー　ほか
入場料：無料
入場者数：662人

（2）札幌市立旭小学校

期　日：平成30年10月17日（水）　開演13:30
出　演：北海道二期会
プログラム：オペラ「魔笛」より「まほうの笛」
入場料：無料
入場者数：246人

3 文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業

①人形劇フェスティバル2019年　さっぽろ冬の祭典　セロ弾きのゴーシュ

人形劇の魅力を広く市民に紹介するとともに、札幌における人形劇の普及および発展のため、市内の人形劇サークル合同による大作の上演のほか、過去に使用した人形などの展示を実施した。

会　場：小ホール、ギャラリー
主　催：札幌人形劇協議会
共　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
後　援：札幌市PTA協議会、札幌市小学校長会　ほか

【公演】
期　日：平成31年２月16日（土）、17日（日）
各日①開演11:00　②開演14:00
会　場：小ホール
演　目：セロ弾きのゴーシュ
入場料：全席自由　前売1,500円（当日1,800円）、ペア券2,500円（要予約）、団体割引（10人以上）1,200円
入場者数：1,215人（16日①293人　②302人、17日①303人　②317人）

【人形展】
過去の人形劇フェスティバル冬の祭典で登場した人形を展示した。
期　日：平成31年２月16日（土）　10:00～16:00
２月17日（日）　10:00～15:30
会　場：ギャラリー
入場料：無料
入場者数：509人（16日288人、17日221人）

②第60回子ども舞踊祭

市内の子どもと指導者の育成と成果発表の場として開催するクラシックバレエ、現代舞踊の公演。３歳から中学３年までの男女約440人が出演した。
期　日：平成31年３月28日（木）　開演18:00
29日（金）　開演18:00
会　場：大ホール
主　管：札幌洋舞連盟
共　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市
入場料：1,800円
入場者数：2,156人（28日：1,098人、29日：1,058人）

③演劇シーズン2019-冬

札幌演劇シーズン2019－冬のプログラムの一つとして札幌の劇団である劇団千年王國による公演を８公演行った。
期　日：平成31年２月６日（水）　①開演14:00（学校公演）
②開演19:00
２月７日（木）　開演19:00
２月８日（金）　開演19:00
２月９日（土）　①開演14:00
②開演19:00
２月10日（日）　①開演13:00
②開演18:00
２月11日（月･祝）　開演14:00
会　場：小ホール
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、札幌演劇シーズン実行委員会、演劇創造都市札幌プロジェクト、公益財団法人北海道演劇財団、特定非営利活動法人コンカリーニョ、札幌市、公益財団法人北海道文化財団、北海道立道民活動センター（道民活動振興センター）
作･演出：櫻井幸絵（劇団千年王國代表･劇作家･演出家）
出　演：リンノスケ（きっとろんどん）、寺田剛史（飛ぶ劇場）坂本祐以（劇団千年王國）、飛世早哉香（in the Box）、熊木志保（札幌座）、東華子、阿部文香（劇団千年王國）、吉本琢哉（Casting Office EGG）
演　目：「贋作者」
入場料：全席指定　一般3,000円、学生1,500円
来場者数：1,748人（６日①223人（学校公演）　②146人、７日156人、８日150人、９日①280人　②144人、10日①212人　②161人、11日276人）

④さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座公演

北海道で唯一の人形浄瑠璃上演団体の受講生による人形浄瑠璃･義太夫の講習会発表会を行った。さらに当該団体主催の人形浄瑠璃公演を実施した。

【人形浄瑠璃講習会･義太夫講習会発表会】

期　日：平成31年１月26日（土）　開演13:30
会　場：小ホール
演　目：「伊達娘恋緋鹿子　火の見櫓の段」
「傾城恋飛脚　新口村の段」
素浄瑠璃「寿式三番叟」ほか
演出指導：西川古柳（八王子車人形西川古柳座五代目家元）
指　導：竹本信乃太夫、鶴澤弥栄（弥乃太夫会）
入場料：全席自由　前売700円、当日1,000円、子ども500円
入場者数：112人

【さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座公演「人形浄瑠璃2019」】

期　日：平成31年１月26日（土）　開演18:00
27日（日）　①開演10:30
②開演15:00
会　場：小ホール
主　催：公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座
共　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後　援：北海道、北海道教育委員会　ほか
演　目：「大黒屋光太夫ロシア漂流記～イルクーツク決断の段よりエカテリーナ帝謁見の段」「幕開き三番叟」「本朝廿四孝　奥庭狐火の段」「ご祝儀　祝い唄」
演　出：西川古柳（八王子車人形西川古柳座五代目家元）
入場料：全席自由　前売1,500円、当日2,000円、学生1,000円
入場者数：591人（26日209人、27日①199人、②183人）

芸術文化の普及振興のため、芸術文化に対する育成･助成･支援を行う事業

1 子どもたちのための文化芸術活動の支援事業

舞台芸術に触れ、プロと出会う体験を通して将来の舞台芸術の表現者と愛好者を育成する。子どもや若者をはじめとする市民を対象に、舞台芸術との出会いとなるワークショップとその成果発表公演を実施した。

①子ども演劇ワークショップ「夏の夜の夢子ちゃん♥」

小･中学生の参加者が、地元劇団の演出家や役者達と長期間のワークショップを通じて演劇的な遊びや、表現方法を学びながら、作品を創り上げて発表公演を行った。

期　日：平成30年７月28日（土）～平成31年３月16日（土）
会　場：小ホール　ほか
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
企画制作：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、yhs
助　成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場･音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会
参加料：5,000円
参加者数：19人

【公演】
ワークショップ発表公演「夏の夜の夢子ちゃん♥」
期　日：平成31年３月16日（土）　開演17:00
会　場：小ホール
原　作：ウィリアム･シェイクスピア「夏の夜の夢」
潤色･演出：南参（yhs）
講　師：南参、小林エレキ（yhs）　ほか
出　演：ワークショップ参加者、一嶋琉衣（yhs）、大橋拓真（yhs）、小島彩歌（yhs）、小林エレキ（yhs）、佐藤杜花（yhs）、鈴目那緒（yhs）

入場料：全席自由　前売一般1,500円（当日2,000円）
※教文ホールメイト1,200円、中学生以下1,000円（前売･当日共通）
入場者数：213人

②小･中学生のための能楽入門ワークショップ

能楽の普及振興と次世代の愛好者育成のため、シテ方宝生流の能楽師･小倉健太郎を講師に招き、小学校３年生から中学校３年生を対象に日本の伝統芸能である能楽の謡と仕舞を体験するワークショップを開催した。

期　日：平成30年８月１日（水）、２日（木）13:30～15:30
会　場：研修室401
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
講　師：小倉健太郎（宝生流シテ方）
協　力：札幌宝生会
受講料：1,000円（２日分）
参加者数：20人

③夏休み子ども体験新喜劇

放送作家･砂川一茂を講師に招き、小学生から中学生を対象にした笑いの基本的なテクニックと喜劇の面白さ、コミュニケーションとチームワークづくりを体験するワークショップを開催した。

期　日：平成30年８月３日（金）～５日（日）10:00～12:00
会　場：研修室401

主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
講　師：砂川一茂（放送作家）
参加料：1,000円
参加者数：13人

④演劇ワークショップファシリテーター講座／子ども演劇ワークショップ　新規

ワークショップファシリテーター講座を開講した。すずきこーた、田幡裕輔らを講師として招き、ワークショップの企画方法、ファシリテーターの役割についてのレクチャーや、小･中学生向けワークショップの実践体験を通じて学ぶ機会を創出した。

主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
企画協力：世田谷パブリックシアター（公益財団法人せたがや文化財団）

【内部レクチャー】
期　日：平成30年12月14日（金）　15:00～17:00
会　場：研修室303
参加料：無料
講　師：すずきこーた（世田谷パブリックシアターワークショップファシリテーター）、有吉宣人（演劇WSファシリテーター、俳優）、田幡裕輔（世田谷パブリックシアター　劇場部）、横井貴子（世田谷パブリックシアター　劇場部）
参加者数：9人

【演劇ワークショップファシリテーター講座】
期　日：平成30年12月15日（土）、16日（日）
10:00～15:00
会　場：研修室301
参加料：無料
講　師：すずきこーた（演劇WSファシリテーター、演劇デザインギルド理事）、有吉宣人（演劇WSファシリテーター、俳優）、田幡裕輔（世田谷パブリックシアター　劇場部）、横井貴子（世田谷パブリックシアター　劇場部）
参加者数：19人

⑤子どものためのオペレッタワークショップ

子どもの保護者などで構成される「子どものオペレッタワークショップ実行委員会」が運営するオペレッタワークショップを側面から支援した。平成31年１月に小ホールでオペレッタ「ねずみの嫁入り」の発表公演を行った。

期　日：平成30年４月22日（日）～平成31年１月12日（土）
会　場：小ホール、研修室　ほか
主　催：子どものためのオペレッタワークショップ実行委員会
共　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
講　師：特定非営利活動法人札幌室内歌劇場
参加者数：60人

【公演】
ワークショップ発表公演「ねずみの嫁入り」
期　日：平成31年１月12日（土）　①開演13:00
②開演16:00
会　場：小ホール
台本･演出：中津邦仁
作　曲：岩河智子
指　揮：佐藤宏
ピアノ：青山紗弓
出　演：子どものためのオペレッタワークショップ参加者　ほか
演　目：「ねずみの嫁入り」
入場料：全席自由　大人1,500円、子ども（高校生以下）500円
入場者数：628人（①303人　②325人）

2 市民と文化芸術をつなぐ人材の育成･支援事業

市民を対象としたワークショップとその成果としての実演を通して、参加者が新しい創造活動と出会いを経験した。

①教文13丁目笑劇一座

一般公募の市民によって構成された喜劇団の活動の支援を継続する。市内各所や高齢者施設などで無料ライブやお笑い出張公演を行い、市民が中心となって笑いの輪を広げる活動を行った。

期　日：平成30年４月１日（日）～平成31年３月31日（日）
会　場：練習室　ほか
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、教文13丁目笑劇一座
参加者数：10人

【公演】

教文13丁目笑劇一座　第11回公演
「札幌生喜劇～たらこも人も生が一番！」
期　日：平成31年１月19日（土）　開演16:00
主　催：教文13丁目笑劇一座
共　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
会　場：小ホール
入場料：全席自由　一般2,000円（教文ホールメイト1,600円）、学生1,000円
入場者数：164人

【出張公演】

（１）大通地区にぎわいフェスタ2018
期　日：平成30年５月26日（土）　14:15～15:00
会　場：大通西11丁目
入場料：無料

（２）わくわくキッズランド2018
期　日：平成30年６月16日（土）、17日（日）　10:00～16:00
会　場：アクセスサッポロ（白石区流通センター４－３－55）
入場料：無料
入場者数：220人（16日95人、17日125人）

（３）第９回札幌市民ギャラリー出張公演
期　日：平成30年７月15日（日）　11:00～16:30
会　場：札幌市民ギャラリー
入場料：無料
入場者数：97人

【アウトリーチ】

（１）左股商店街振興会　第15回夏祭り
期　日：平成30年７月８日（日）　13:30～14:45
入場料：無料
入場者数：200人

（２）デイサービスセンター　ら･そしあ（北区）
期　日：平成30年８月７日（火）　13:45～14:30
入場料：無料
入場者数：60人

（３）遊楽館あおば（厚別区青葉）
期　日：平成30年９月16日（日）　10:30～11:00
入場料：無料
入場者数：50人

（４）いきいき健康･福祉フェア2018（アクセスサッポロ）
期　日：平成30年10月12日（金）　10:15～15:30
13日（土）　10:10～15:55
14日（日）　10:15～16:00
入場料：無料

②コミュニティダンスワークショップ

年齢や性別、身体能力に捉われない市民参加型のコミュニティダンスのワークショップを行い、最終日にショーイングを行った。また、初の試みとして、親子で楽しめる企画である「ゆるぎゅっぽん」を開催し、乳幼児と保護者が身体を動かすワークショップを行った。

期　日：平成30年９月13日（木）～平成31年３月３日（日）
会　場：リハーサル室　ほか
主　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
助　成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場･音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会
企画協力：京都芸術センター（公益財団法人京都市芸術文化協会）
レクチャー協力：足立成亮（林業家）
参加者数：13人

【ゆるぎゅっぽん（親子グループ）】

期　日：平成31年２月20日（水）、24（日） 11:00～12:30
会　場：研修室401、研修室402
参加料：500円
参加者数：48人（20日24人、24日24人）

【ショーイング】

ダンスワークショップショーイング「Populus」

期　日：平成31年３月３日（日） 開演14:15
会　場：リハーサル室A
演出･構成･振付：micelle（櫻井ヒロ、河野千晶）
音　楽：向山千晴
出　演：ワークショップ参加者、Borderless、昭和レディ
入場料：無料
入場者数：62人

③演劇ワークショップファシリテーター講座／子ども演劇ワークショップ（再掲）

3 学校教育における芸術文化活動の支援

舞台芸術活動の将来を担う小･中･高校生の育成を目的に、全市的な舞台芸術活動発表の場を提供した。

①第36回札幌市小学校児童音楽祭

札幌市の小学校における豊かな音楽活動の発展と児童の音楽を愛好する心情の育成を目的に開催する合唱と器楽の演奏会を支援した。

期　日：平成31年２月２日（土） 午前の部　開演10:30
午後の部　開演13:30
会　場：大ホール、リハーサル室A･B、練習室A･B
主　催：北海道音楽教育連盟札幌市小学校支部、札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
協　賛：札幌市教育協会
後　援：札幌市教育委員会、札幌市小学校長会、北海道音楽教育連盟
出演者数：1,161人
入場料：無料
入場者数：800人

②第70回札幌市中学校音楽会

音楽活動の将来を担う中学生の育成を目的に、芸術文化の普及振興事業として開催した。各地区より選抜された学校が合唱、吹奏楽、和太鼓、リコーダーの演奏をおこなった。

出演校数：合唱７校、吹奏楽17校、和太鼓１校、リコーダー１校
期　日：平成30年10月28日（日） 開演10:30
会　場：大ホール
主　催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、札幌市教育委員会
後　援：札幌市中学校長会、札幌市中学校吹奏楽研究協議会、札幌市合唱教育研究会　ほか
出演者数：765人
入場料：無料
入場者数：1,100人

③第64回高文連石狩支部演奏会

高文連石狩支部加盟の92校が日本音楽･器楽管弦楽･合唱･吹奏楽の４部門で日頃の成果を発表した。

全北海道大会推薦校
日本音楽部門：札幌龍谷学園高等学校
器楽管弦楽部門：北広島西高等学校
吹奏楽部門：札幌国際情報高等学校、北星学園大学附属

高校、北海道大麻高等学校、札幌新川高等学校
合唱部門：札幌平岡高等学校、北海道科学大学高等学校
期　日：平成30年６月21日（木）　開演11:00
6月22日（金）　開演11:00
会　場：大ホール
主　催：北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部
共　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出　演：石狩管内92校（3,130人）
入場料：400円
入場者数：2,390人

④中文連演劇ワークショップ2018

札幌市内中学校の演劇部員を対象に、演劇についての知識や表現力を磨く演劇ワークショップを開催した。
期　日：平成30年５月12日（土）　12:45～16:40
会　場：小ホール、リハーサル室Ａ・Ｂ、練習室Ａ・Ｂ
主　催：札幌市中文連演劇専門委員会
札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後　援：札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会、公益財団法人北海道教育文化協会
講　師：櫻井ヒロ（振付家･ダンサー）、櫻井幸絵（劇団千年王國）、清水友陽（劇団清水企画）、弦巻啓太（弦巻楽団）、ELEVEN NINES劇団員
参加料：無料
参加者数：310人

⑤第33回札幌市中文連演劇発表会

学校教育における芸術･文化活動を奨励する教育普及活動として中文連の演劇発表会を開催した。３日間にわたり市内中学11校の演劇部が日頃の成果を発表した。
期　日：平成30年８月２日（木）～８月４日（土）
会　場：小ホール、リハーサル室Ａ・Ｂ、練習室Ａ・Ｂ
主　催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育委員会
共　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後　援：札幌市PTA協議会、札幌市中学校長会、一般財団法人北海道教育文化協会
出演者：320人
入場料：無料
入場者数：4,200人

⑥第68回高文連石狩支部高校演劇発表大会

各参加校が日頃の練習成果を発表した。最優秀･優秀･優良･努力各賞、および創作脚本奨励賞･舞台技術賞を選定した。
最優秀校：札幌南陵高等学校、新篠津養護高等学校、札幌国際情報高等学校、札幌平岸高等学校、札幌啓北商業高等学校、北海道大麻高等学校、札幌山の手高等学校
創作脚本賞：林若菜（札幌東陵高等学校３年）、尾形夏海（札幌北高等学校定時制４年）
舞台技術賞：札幌東陵高等学校
期　日：平成30年９月29日（土）～10月４日（木）
会　場：小ホール、研修室401
主　催：北海道高等学校文化連盟石狩支部演劇専門部
共　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出演者：398人
入場料：300円
入場者数：2,847人

⑦第13回北海道中学生演劇発表大会

道内５地区の代表校６校が公演し、最優秀校１校、優秀校２校を決定した。
最優秀校：札幌市立啓明中学校
優秀校：北海道登別明日中等教育学校、帯広市立帯広第四中学校
期　日：平成30年12月１日（土）　開演13:45
12月２日（日）　開演9:30
会　場：小ホール
主　催：北海道中学生演劇発表大会実行委員会
共　催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、株式会社北海道新聞社、公益財団法人北海道文化財団
協　賛：北海道銀行
後　援：北海道、北海道教育委員会、北海道中学校長会、札幌市、札幌市教育委員会、札幌市中学校長会、全国中学校文化連盟、札幌市中学校文化連盟、十勝中学校文化連盟、公益財団法人道銀文化財団
出演者：200人（６校）
入場料：無料
入場者数：1,500人

4 将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集･提供事業

①公立文化施設等とのネットワーク

・公立文化施設との情報交換、収集を通して、主催事業に反映させた。
・一般財団法人地域創造、文化庁等を通じて情報収集を行った。
・札幌市内の10劇場による「札幌劇場連絡会」での情報交換を行い、札幌市が主催する「札幌アートステージ」に参加した。

②専門家集団との交流やメディアの活用

・主催事業を通して長年培われた芸術文化団体、アーティスト、地元企業やマスコミなどとの交流により、各分野の情報を収集し、事業企画に反映させた。
・主催事業の広報では、SNSやwebを活用し、提供の幅を広げ、より簡便に情報が手元に届くよう展開した。

③アンケートの実施

・主催事業の来場者、参加者に対しアンケートを実施し、満足度を調査するとともにニーズを把握し、企画に反映させた。

札　幌　市　民　芸　術　祭

札幌市民芸術祭は、札幌市の芸術文化の振興を目的に、音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など幅広い分野における市民の創造･発表活動を積極的に推進するため、10の事業を実施している。札幌市長が委嘱する市内の芸術文化関係者124名による実行委員･監事及び10部会の委員で実行委員会を構成し、教育文化会館事業部に事務局を置く。

昭和22年開催の「市民美術展」を端緒とし次第に分野を拡げ、昭和48年の「札幌市民芸術祭実行委員会」発足後はさらに対象、規模を拡大し、現在の形態に至っている。公演･発表事業への直接参加と鑑賞者としての参加を呼びかけ、毎年２万人以上の市民が参加している。

事業を推奨するために顕彰制度（※）を設け、特に優れた公演や作品を発表した個人･団体には「札幌市民芸術祭大賞」「札幌市民芸術祭奨励賞」を贈呈しており、平成30年度は６団体31個人を表彰した。

（※マンドリン音楽祭、札幌市民吹奏楽祭を除く８事業）

①札幌市民劇場

札幌を拠点に音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの舞台芸術活動を行う個人または団体の公演やワークショップの企画を公募し、「札幌市民劇場」として開催した。

採用団体には、助成金の交付、広報活動への協力などを行い、市民の舞台芸術活動を支援した。

期　日：平成30年４月～平成31年３月
会　場：札幌市内各会場
主　催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団
公演数：16団体、９個人　計25公演
出演者数：計1,030人
入場者数：計10,486人

〈平成30年度札幌市民劇場公演一覧〉

公演No.	公　演　名	分　野	開　催　日	会　場
1424	松井亜樹ソプラノリサイタル ～ドームラ奏者アンドレイ･クガエフスキー氏をお迎えして～	音楽	９月21日（金） 19:00	ふきのとうホール
1426	櫻井さん	演劇	４月20日（金） 20:00 ４月21日（土） 14:00、19:00 ４月22日（日） 12:00、16:00	ターミナルプラザ ことにパトス
1427	樋口智樹ピアノリサイタルVol.２	音楽	【公演中止】	
1428	按田佳央理フルートリサイタルvol.１ ～風光るフランス･パリ～	音楽	４月28日（土） 13:30	ザ･ルーテルホール
1429	中野耕太郎トロンボーンリサイタル	音楽	５月６日（日） 17:00	札幌コンサートホール（小）
1430	近江宏ピアノ独奏会	音楽	５月13日（日） 13:30	ザ･ルーテルホール
1431	第29回札幌フルートフェスティバル ～札幌フルート協会設立30周年記念演奏会～	音楽	６月３日（日） 13:30	札幌コンサートホール（大）
1432	札幌ハーモニカ倶楽部　第３回定期演奏会	音楽	６月10日（日） 13:30	札幌市教育文化会館（大）
1433	藤本志帆ピアノリサイタル	音楽	６月22日（金） 19:00	ザ･ルーテルホール
1434	ようこそ！ねずみのシェアハウス	演劇	６月23日（土） 11:00、14:00 ６月24日（日） 11:00、14:00	札幌市こどもの劇場やまびこ座
1435	J･HOTジョイフルコンサート2018 with ぼうふうりん	音楽	６月24日（日） 13:30	ちえりあホール
1436	声楽アンサンブル･イェフテ　第４回演奏会「歌で語る。イェフテの悲劇」	音楽	７月１日（日） 13:30	ザ･ルーテルホール
1437	Twinkle Star☆ウィンドアンサンブル創立10周年記念 第４回ファミリーコンサート	音楽	７月８日（日） 13:30	ちえりあホール
1438	平野則子ソプラノリサイタル	音楽	８月25日（土） 18:00	札幌コンサートホール（小）
1439	緑祥会40周年記念　緑祥千晶舞踊の会	伝統芸能	９月２日（日） 11:00	札幌サンプラザコンサートホール
1440	ピアノトリオのひとときVol.４	音楽	12月３日（月） 19:00	ふきのとうホール
1441	小山雪絵ピアノリサイタル	音楽	10月５日（金） 19:00	札幌コンサートホール（小）
1442	札幌ユース吹奏楽団　第40回定期演奏会	音楽	10月７日（日） 15:30	札幌コンサートホール（大）
1443	第七回　長唄百和会演奏会	伝統芸能	10月８日（月･祝） 13:30	札幌市教育文化会館（小）
1444	鳴野佳江ピアノリサイタル	音楽	10月14日（日） 13:00	ザ･ルーテルホール
1445	札幌シティバンド　第33回定期演奏会	音楽	11月４日（日） 13:00	札幌市教育文化会館（大）
1446	第三回シューマニア（影山裕子シューマンリサイタルシリーズ)「弦とピアノが織りなすシューマンの音世界」田島高宏氏と仲間たちとともに	音楽	１月９日（水） 19:00	札幌コンサートホール（小）
1447	フィラルモニカ･マンドリーニ･アルバ･サッポロ演奏会2019	音楽	２月24日（日） 14:30	ちえりあホール
1448	第60回子ども舞踊祭記念公演 ～輝く未来へ　grand jete～	舞踊	３月28日（木） 18:00 ３月29日（金） 18:00	札幌市教育文化会館（大）
1449	歌で綴るメンデルスゾーンvol.３ ～岡本孝慈氏と一鐵久美子氏をお迎えして～	音楽	３月30日（土） 14:30	ふきのとうホール
協賛事業	朗読フェスタ2018	その他	10月３日（水） 12:30 10月４日（木） 12:30 10月５日（金） 12:30	渡辺淳一文学館

※１　平成31年１～３月開催の市民劇場公演は平成31年度の審査対象　※２　（大）：大ホール、（小）：小ホール
※３　第1424回公演は平成30年３月22日からの日程変更

②マンドリン音楽祭

札幌市内で活動するマンドリン団体が一堂に集まり、日頃の成果を披露する演奏会を開催した。

重奏の部、学生団体合奏の部、学生団体と社会人団体合同合奏の部の３部構成で、多彩なプログラムを展開した。開演前のプレコンサートや楽器展示も行い、マンドリンの魅力を市民に紹介した。

期　日：平成30年５月27日（日）　開演13:30
会　場：大ホール
主　催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団
出演者数：216人（重奏３組（７人）、合奏12団体（204人）、
プレコンサート５人）
入場料：無料
入場者数：833人

③ギター音楽祭

オーディションにより選抜されたクラシックギタリストが競演する演奏会を開催した。独奏･重奏･合奏部門で、小学生から一般まで幅広い年齢の市民が参加した。

ゲストによる演奏や開演前のプレコンサートも行い、来場者の関心を高めた。

期　日：オーディション
平成30年７月22日（日）　13:30～16:45
音楽祭
平成30年９月２日（日）　開演13:30
会　場：小ホール
主　催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団
出演者数：オーディション33人［独奏27人、重奏６人（３組）］
音楽祭89人［独奏11人、重奏４人（２組）、合奏68人（４団体）、ゲスト演奏１人、プレコンサート５人］
入場料：無料
入場者数：551人

④市民合唱祭

秋の合唱祭として市民に親しまれ、約2,800人の出演者が集い、熱気あふれる合唱祭を開催した。第１部は一般･職場･学生などのコーラスグループ、第２部はPTAなどのコーラスグループを対象に開催した。

期　日：第１部　平成30年10月21日（日）　開演10:00
第２部　平成30年10月20日（土）　開演12:00
会　場：大ホール
主　催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団
出演者数：第１部　1,886人（80団体）
第２部　　940人（43団体）　計2,826人
入場料：無料
入場者数：2,985人（２日間）

⑤さっぽろ市民文芸

随筆、小説、詩、評論、短歌、俳句、川柳、児童文学、戯曲･脚本の９部門で市民の文芸作品を公募し、優秀作品を掲載した総合文芸誌「さっぽろ市民文芸第35号」を刊行した。

併せて、優秀作品の表彰や記念講演のほか、作品選考委員と参加者が懇談し交流を深める「さっぽろ市民文芸の集い」を開催した。

刊　行：平成30年10月31日（水）
主　催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団
応募者数：延べ281人
掲載数：96点（随筆15、小説７、詩８、評論１、短歌21、俳句25、川柳13、児童文学４、戯曲･脚本２）
発行数：900部（価格：本体1,200円＋税）
取　扱：教文プレイガイド、紀伊國屋書店市内各店、弘栄堂書店アピア店、コーチャンフォー市内各店、三省堂書店札幌店、ジュンク堂書店札幌店、北海道立文学館

【さっぽろ市民文芸の集い】

日　時：平成30年11月17日（土）　開演14:00
会　場：3階各研修室
講　演：「子母澤寛と三岸好太郎−無頼三代異能のふたり」
講　師：谷口孝男（北海道立文学館専務理事）
入場料：無料
入場者数：91人

⑥新人音楽会

札幌市を中心に活動し、将来の活躍が期待される若手のクラシック音楽家を対象に、ピアノ、声楽、管弦打楽器、作曲の４部門でオーディションを行い、選抜された出演者による優秀な演奏･作品の演奏会を開催した。

期　日：オーディション
ピアノ部門
平成30年９月20日（木）　10:00～14:37
声楽部門
平成30年９月20日（木）　16:00～16:54
管弦打楽器部門
平成30年９月21日（金）　10:30～17:40
音楽会
平成30年11月３日（土･祝）　開演13:00
会　場：大ホール
主　催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
公益財団法人札幌市芸術文化財団
参加者数：オーディション　57人
［ピアノ部門24人、声楽部門５人、管弦打楽器部門27人、作曲部門１人（譜面審査）］
音楽会　19人
［ピアノ部門７人、声楽部門２人、管弦打楽器部門９人、作曲部門１人］
入場料：無料
入場者数：オーディション　102人
音楽会　611人

⑦邦楽演奏会

三曲（箏･三絃･尺八）による独奏、合奏の演奏会を開催した。出演者は札幌市を中心に活動する邦楽演奏家を対象にオーディションを実施して決定した。

期　日：オーディション
　　平成30年８月５日（日）　14:00～16:10
　演奏会
　　平成30年11月11日（日）　開演13:00
会　場：小ホール
主　催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
　公益財団法人札幌市芸術文化財団
出演者数：オーディション　17人
　　［独奏７人、合奏10人（４組)］
　演奏会　17人［独奏７人、合奏10人（４組)］
入場料：無料
入場者数：280人

⑧市民美術･書道展

市民による美術（油彩画、水彩画、日本画、版画）と書道（漢字、かな、近代詩文書、墨象、篆刻、刻字）の作品の展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と作品の講評会も実施し、出品者･来場者の理解を深めた。

期　日：平成30年12月12日（水）～16日（日）
　　５日間　10:00～17:00（16日は16:00まで）
会　場：札幌市民ギャラリー
主　催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
　公益財団法人札幌市芸術文化財団
応募者数：153人
出展数：153点（美術83点、書道70点）
入場料：無料
入場者数：1,040人

⑨札幌市民吹奏楽祭

市内の小学校、中学校、高校、大学、職場･一般の吹奏楽団が一堂に集まり、日頃の成果を発表する演奏会を開催し、幅広い演奏交流を通じ吹奏楽の魅力を紹介した。

期　日：平成31年１月26日（土）　開演10:27
　　平成31年１月27日（日）　開演10:15
会　場：大ホール
主　催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
　公益財団法人札幌市芸術文化財団
出演者数：2日間計2,332人（71団体）
入場料：前売800円、当日1,000円
入場者数：3,758人

⑩市民写真展

市民が撮影した作品を公募し、写真の多様な世界を紹介する展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と作品講評会を実施し、出品者･来場者の理解を深めた。

期　日：平成31年２月５日（火）～11日（月･祝）
　　７日間　10:00～17:00（11日は16:00まで）
会　場：4階ギャラリー
主　催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、
　公益財団法人札幌市芸術文化財団

応募者数：76人
出品数：応募205点、展示137点
入場料：無料
入場者数：展覧会　507人
講評会　57人

平成30年度受賞者一覧

平成30年度札幌市民芸術祭大賞･奨励賞贈呈式
平成31年３月９日（土）　小ホール

札幌市民芸術祭大賞（１団体、９個人）

事　業　名	受賞者･受賞団体名
札幌市民劇場	中野　耕太郎（トロンボーン）
新人音楽会	徳田　貴子（ピアノ）
	吉本　萌慧（ヴァイオリン）
邦楽演奏会	土谷　皐月（箏独奏）
ギター音楽祭	飯野　健広（独奏）
市民合唱祭第１部	Baum
市民文芸	坂　しほみ（随筆）
	蔵島　彊子（随筆）
市民美術･書道展	本間　こゆき（水彩絵具･クレパス）
	山口　紫雪（漢字）

札幌市民芸術祭奨励賞（５団体、22個人）

事　業　名	受賞者･受賞団体名
札幌市民劇場	按田　佳央理（フルート）
	平野　則子（ソプラノ）
	長唄百和会（長唄）
新人音楽会	菊池　春香（ピアノ）
	前川　あかり（サクソフォーン）
	真鍋　陽絵（マリンバ）
邦楽演奏会	石川　智恵子（箏独奏）
市民合唱祭第１部	弥生奏幻舎“R”with fellow singers
	リトルスピリッツ
市民合唱祭第２部	コラル･ラ･フォレ
	女声合唱コール･しらかば
市民文芸	飯島　隆（随筆）
	堀江　せい子（随筆）
	渡辺　碧水（随筆）
	橘　かのん（小説）
	原田　きよこ（小説）
	吉田　圭子（小説）
	髙木　幸作（短歌）
	谷口　浩文（俳句）
	太秦　三猿（川柳）
市民美術･書道展	片野　由佳（油彩画）
	埴渕　勝美（油彩画）
	阿原　英実（水彩画）
	浅野　光遙（漢字）
	鎌田　裕子（近代詩文書）
市民写真展	朝日　美幸
	中村　淳

広　　報　　活　　動

①ホームページによる広報

主催事業、市民芸術祭事業、ホール催し物案内、施設貸出し案内など教育文化会館に関する最新情報を網羅する会館ホームページを運営した。

平成30年度アクセス数：644,610件

②情報誌の編集、発行

主催事業、市民芸術祭事業の情報を掲載した情報誌及びさまざまな芸術文化をジャンル別に解説する告知ペーパーを発行した。

形態･部数

情報誌「楽」 年３回　5,000部発行

告知ペーパー「act」 年３回　5,000部発行

③メディアを通じた情報提供及び広告等

新聞･雑誌･テレビ･ラジオ･インターネット媒体など様々なメディアへの情報提供を行い、施設や事業について市民に広報するほか、マスコミ各社と事業提携を図り、主催事業の告知を新聞、テレビ等を活用しPRした。

④教文☆ナビ

会館に対する関心や親しみを喚起することを目的とし、施設の機能をフルに活用した見学、体験型の施設開放事業を年３回実施した。空き施設の有効活用や、札幌市が推進する「ウォームシェア事業」への取り組みも併せて、夏･冬休み、雪まつり期間中など子どもたちが参加しやすい時期に設定した。

（１）教文☆探偵ナビ「大ホールのひみつをさぐれ！」

期　日：平成30年８月６日（月） 10:30～12:00

会　場：大ホール

参加料：300円

参加者数：15人

（２）教文☆ナビ「舞台のおしごと体験」

期　日：平成31年１月10日（木） 14:00～15:30

会　場：大ホール

参加料：300円

参加者数：23人

（３）教文☆ナビ【教文ほっとキャンドル】

期　日：平成31年２月９日（土） 15:00～17:00

会　場：会館外周

参加料：無料

参加者数：300人

市民ギャラリー事業

①市民ギャラリー美術映画会

気軽にアートの世界に親しんでいただくために、昭和59年から毎年実施しており、今年度は、ＤＶＤ美術大全集「華麗なる美の殿堂　世界の美術館」シリーズを上映した。

期　日：平成30年４月26日（木）、５月17日（木）、６月27日（水）、７月19日（木）、８月17日（金）、９月19日（水）、10月３日（水）、平成31年１月10日（木）、２月13日（水）、３月７日（木）
開場13:30　開演14:00

会　場：展示室

主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ：

（１）４月26日（木）
華麗なる美の殿堂　世界の美術館①
ルーヴル美術館Ⅰ　138人

（２）５月17日（木）
華麗なる美の殿堂　世界の美術館②
ルーヴル美術館Ⅱ　122人

（３）６月27日（水）
華麗なる美の殿堂　世界の美術館③
エルミタージュ美術館Ⅰ　86人

（４）７月19日（木）
華麗なる美の殿堂　世界の美術館④
エルミタージュ美術館Ⅱ　97人

（５）８月17日（金）
華麗なる美の殿堂　世界の美術館⑤
プラド美術館Ⅰ　122人

（６）９月19日（水）
華麗なる美の殿堂　世界の美術館⑥
プラド美術館Ⅱ　92人

（７）10月３日（水）
華麗なる美の殿堂　世界の美術館⑦
ウイーン美術史美術館Ⅰ　80人

（８）１月10日（木）
華麗なる美の殿堂　世界の美術館⑧
ウイーン美術史美術館Ⅱ／オーストリア絵画館　75人

（９）２月13日（水）
華麗なる美の殿堂　世界の美術館⑨
ウフィーツィ美術館Ⅰ　74人

（10）３月７日（木）
華麗なる美の殿堂　世界の美術館⑩
ウフィーツィ美術館Ⅱ／ピッティ絵画館　101人

入場料：無料

入場者数：延べ987人

②教文13丁目笑劇一座出張公演 ～一縁を笑うものは、一縁に泣く！～

市民参加型喜劇事業の発表の場として喜劇公演を開催した。９年目を迎えた今回は、座員らの脚本によるオリジナル喜劇、提携アーティスト・パフォーマーによる大道芸、読み聞かせ、音楽演奏などバラエティに富んだ演目により、地域に「親しみやすい市民ギャラリー」をアピールした。

期　日：平成30年７月15日（日）　11:00～17:15

会　場：第２展示室

主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協　力：市民ギャラリーサポート隊、札幌市教育文化会館

入場料：無料

出　演：教文13丁目笑劇一座とその仲間たち

入場者数：97人

③市民ギャラリーワークショップ

市民の幅広い芸術文化活動の育成と新規来館者層の拡大を目的に、市民ギャラリーで展覧会を開催する団体や芸術の森クラフト工房と協力し、初心者や子どもでも気軽に参加できる様々な講習会を開催した。

（1）陶芸体験教室

期　日：平成30年７月20日（金）　10:30～12:30
　　13:30～15:30
　　平成30年７月21日（土）　10:30～12:30
会　場：第３展示室
主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
　　北海道陶芸協会
体験料：1,800円（材料費込）
参加人数：48人

（2）七宝体験教室

期　日：平成30年８月24日（金）　10:30～12:30
　　平成30年８月25日（土）　10:30～12:30
　　13:30～15:30
会　場：第３展示室
主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
　　北海道七宝作家協会
体験料：700円（材料費込）
参加人数：41人

（3）冬休み子どもワークショップ

期　日：平成31年１月10日（木）　10:30～12:30
　　14:00～16:00
会　場：展示ホール１～２、予備展示室
主　催：札幌市民ギャラリー、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）
内　容：①お皿に好きな模様を描こう
　　体験料 1,500円
　　②裂き織りでカラフルなコースターづくり
　　〃　600円
　　③七宝焼で小さなブローチをつくろう
　　〃　1,000円
　　④寄せ木のストラップづくり
　　〃　800円
　　⑤版画体験教室「ぺたぺたステンシル」
　　〃　500円
　　⑥オリジナルカンバッジをつくろう
　　〃　300円
参加者数：146人

④夏休み子ども人形劇　ねじまきロボットα～いたずらずきの、わすれんぼ　新規

家族連れや子どもの来館者が多い夏休み期間に、札幌で活躍する団体による生の舞台に触れられる人形劇公演を実施し、次代を担う子どもたちに対して芸術への関心を深める機会を提供した。

期　日：平成30年８月15日（水）　14:00～15:00

会　場：第１展示室
主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
入場料：無料
出　演：トランク機械シアター
入場者数：362人

⑤市民ギャラリー手づくり作品市場

地域の賑わいを創出する目的で、市民ギャラリーロビーおよび第３展示室を会場に、絵画や工芸、手芸品など市民による手づくり作品の展示及び販売を行った。

期　日：平成30年８月19日（日）　10:00～15:00
会　場：ロビー、第３展示室
主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
出店数：25店舗
出店料：無料
入場者数：723人

⑥市民ギャラリーコンサート

札幌市民芸術祭実行委員会主催の「新人音楽会」で入賞した演奏家や札幌を中心に活躍する演奏家により、絵画作品に囲まれた空間で、アーティストとの交流や生演奏の魅力など広く芸術に触れ親しんでいただく機会を提供した。

期　日：平成30年12月15日（土）　開演14:00
会　場：第１展示室
※平成30年度札幌市民芸術祭
第71回市民美術･書道展会場内
主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
協　力：札幌市民芸術祭実行委員会、市民ギャラリーサポート隊
入場料：無料
出　演：川口莉奈、川本咲、佐藤香澄、濱川まどか（フルート）
曲　目：「くるみ割り人形」より「花のワルツ」、クリスマスメドレーほか
入場者数：252人

⑦札幌市立中央小学校50周年記念 笑顔のかけ橋コンサート　新規

札幌市民ギャラリー最寄りの札幌市立中央小学校が開校50周年を迎えるにあたり、同校を含む近隣地域との連携をより深め、地域住民や小学生の児童から親しみを持たれ気軽に訪問してもらえることを目指し、学校で制作した全校児童の作品約600点を展示したほか、札幌で活躍する演奏家団体である札幌オペラシンガーズによる声楽のコンサートを実施した。

期　日：平成30年12月27日（木）
作品展示　10:00～17:00
コンサート　14:00～15:00
会　場：第１展示室
主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
後　援：札幌市、札幌市教育委員会
協　力：札幌市立中央小学校
入場料：無料
出　演：札幌オペラシンガーズ
曲　目：「椿姫」より「乾杯の歌」　ほか
入場者数：展示130人、コンサート240人

⑧書っ！パフォーマンス ～大きな筆で字を書こう！ 新規

展示室の広々とした空間を活かし、流行の音楽にのせ大人数で一気に大型作品を書き上げる迫力の書道パフォーマンスを披露したほか、出演者の指導により、普段触れる機会の少ない大筆で字を書くワークショップや書初め体験など多彩なプログラムを実施した。

期　日：平成31年１月11日（金）
パフォーマンス　13:00～13:40
ワークショップ　13:45～15:00
会　場：第１～３展示室
主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
協　力：高文連石狩支部書道専門部
入場料：無料
出　演：北海道札幌北高等学校書道部員
参加人数：パフォーマンス観覧125人、ワークショップ体験76人

⑨春休み子ども映画会

学校の長期休暇に合わせ、子どもたちがアートに興味を持つ契機となるようなアニメーション作品の上映を行った。

期　日：平成31年３月28日（木）　開演10:30
会　場：第４展示室
主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ：からすのパンやさん／どろぼうがっこう
入場料：無料
入場者数：155人

⑩第47回　札幌文化団体協議会フェスティバル 展示部門

札幌市の芸術･文化の振興を目的に、札幌文化団体協議会との共催で、市民による絵画、生け花等の作品展示と幅広い分野のワークショップを開催した。

期　日：平成30年８月17日（金）～19日（日）　全３日間
会　場：第１～２展示室
主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
札幌文化団体協議会
ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ：水彩画、書道、茶道
入場料：無料（ワークショップは無料～500円）
入場者数：1,137人（内ワークショップ参加者295人）

⑪第62回　札幌市中学校美術･書道展

市内中学校の文化活動の健全な発展を図るため、授業の中で制作した美術作品と書道作品を一堂に展示し、作品を通し広く市民へ中学校の美術教育の取り組みを紹介した。

期　日：平成30年11月14日（水）～18日（日）
全５日間
会　場：第１～５展示室、展示ホール１～２
主　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
札幌市中学校文化連盟
入場料：無料
入場者数：5,837人
参加学校数：美術部門 87校、書道部門 65校

⑫100万人のクラシックライブ×東地区オータムコンサート　～クラシックライブ2018～

地元町内会との連携事業としてコンサートを開催、芸術文化の振興と地域住民の交流を深めた。

期　日：平成30年10月10日（水）　開演16:00
会　場：第１展示室
主　催：中央区東地区連合町内会
共　催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
　　中央区東まちづくりセンター
入場料：無料
出　演：小林佳奈（ヴァイオリン）
　　谷敷さなえ（ピアノ）
入場者数：98人